



2025年1月8日

「ユネスコ 80 周年記念世界遺産コインシリーズ」予約販売のお知らせ

筑波銀行（頭取 生田 雅彦）は、「ユネスコ 80 周年記念世界遺産コインシリーズ」の予約販売を、1月14日（火）より開始しますのでお知らせいたします。

このコインは、ユネスコ創設 80 周年を記念し、再建が進められている「首里城」をはじめとする世界 3 か国（日本、フランス、イタリア）の世界遺産をデザインしたコインシリーズです。

発行される 50 枚全てが日本のみで販売される「A. 500 ユーロ金貨＜首里城＞」をはじめ 8 種類 7 商品をラインアップとし、下記のとおり予約販売を実施します。

記

1. 販売概要

	種類	販売価格	数量
A	500 ユーロ金貨＜首里城＞	4,950,000 円	限定 50 枚
B	200 ユーロ金貨＜ノートルダム大聖堂＞	990,000 円	限定 300 枚
C	50 ユーロ金貨＜首里城＞	264,000 円	限定 200 枚
D	50 ユーロ金貨＜ノートルダム大聖堂＞	264,000 円	限定 200 枚
E	50 ユーロ金貨＜コロッセオ＞	264,000 円	限定 200 枚
F	金貨 3 種セット（C,D,E）	792,000 円	限定 300 セット
G	銀貨 3 種セット	66,000 円	限定 700 セット

※いずれも税込価格です。

※各商品はすべて特製ケースと発行証明書を付けてお渡しいたします。

※銀貨 3 種セットは、単品販売はいたしません（セットでの販売のみです）。

2. 予約販売受付期間

2025年1月14日（火）～ 1月31日（金）

※数量限定のため、受付期間中であっても販売予定数量に達した場合は、販売を締め切らせていただきます。

3. お引渡し予定日

2025年3月4日（火）以降

4. 販売窓口

当行全営業店（つくばのGammaぐち支店（インターネット専業支店）は除きます。）

以 上

報道機関のお問合せ先
筑波銀行 総合企画部広報室
TEL 029-859-8111



UNESCO 80th Anniversary The World Heritage Collection

商品の一覧

A.500ユーロ金貨〈首里城〉

4,950,000円(税込) **限定50枚**

品位：99.9% 重量：155.500g 直径：50.00mm 状態：プルーフ



B.200ユーロ金貨〈ノートルダム大聖堂〉

990,000円(税込) **限定300枚**

品位：99.9% 重量：31.104g 直径：37.00mm 状態：プルーフ



C.50ユーロ金貨〈首里城〉

264,000円(税込) **限定200枚**

品位：99.9% 重量：7.780g
直径：22.00mm 状態：プルーフ



D.50ユーロ金貨〈ノートルダム大聖堂〉

264,000円(税込) **限定200枚**

品位：99.9% 重量：7.780g
直径：22.00mm 状態：プルーフ



E.50ユーロ金貨〈コロッセオ〉

264,000円(税込) **限定200枚**

品位：99.9% 重量：7.780g
直径：22.00mm 状態：プルーフ



F.金貨3種セット

792,000円(税込) **限定300セット**

C.50ユーロ金貨〈首里城〉 D.50ユーロ金貨〈ノートルダム大聖堂〉
E.50ユーロ金貨〈コロッセオ〉



G.銀貨3種セット

66,000円(税込) **限定700セット**

品位：99.9% 重量：22.20g 直径：37.00mm 状態：プルーフ
①10ユーロ銀貨〈首里城〉 ②10ユーロ銀貨〈ノートルダム大聖堂〉
③10ユーロ銀貨〈コロッセオ〉



UNESCO 80th Anniversary The World Heritage Collection

デザインと解説

金貨・銀貨 共通裏面

地球をイメージした立体的な球体が大きく描かれたデザイン。左側には、フランス語で「世界遺産」を意味する「PATRIMOINE MONDIAL」とユネスコのロゴマーク、額面を刻印。右側には10の世界遺産の名称が列記されています。



首里城 (500ユーロ金貨/50ユーロ金貨/10ユーロ銀貨)

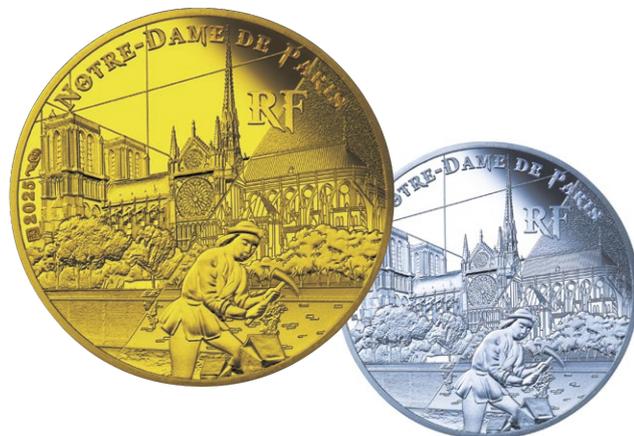
2026年の復元を目指して取り組みが進められている首里城。約14世紀の半ばに琉球王国の拠点として築かれ、2000年に史跡「首里城跡」が世界文化遺産に登録されました。中心的な建物である正殿は、左側は写実調、右側は線画調に描き分けられています。手前には艶やかな紅型衣装や花笠を纏った琉球舞踊「四つ竹(ゆちだき)」の踊り手が舞う様子が、緻密な彫刻で描かれています。上部にはフランス語と日本語で「CHÂTEAU DE SHURI・首里城」、フランス共和国の頭文字「RF」も刻まれています。



ノートルダム大聖堂

(200ユーロ金貨/50ユーロ金貨/10ユーロ銀貨)

再建が完了し2024年12月に一般公開が再開された、セーヌ川の中州・シテ島に建つノートルダム大聖堂。シンボリックな尖塔を中心とした大聖堂が左側は写実調、右側は線画調に描き分けられています。手前には、創建に使われたとされる石灰岩をバリの地下から切り出す職人が描かれており、当時の様子を想起させます。上部にはフランス語で「ノートルダム大聖堂 (NOTRE-DAME DE PARIS)」、フランス共和国の頭文字「RF」も刻まれています。



コロッセオ (50ユーロ金貨/10ユーロ銀貨)

約5万人を収容したとされる古代ローマ帝国の円形闘技場。コロッセオは、左側は写実調、右側は線画調に描き分けられています。前面には、甲冑を纏い鍛え上げられた剣闘士(グラディエーター)とライオンとの戦いが躍動的に描かれ、当時の様子を喚起させます。上部にはフランス語とイタリア語で「CENTRE HISTORIQUE DE ROME/CENTRO STORICO (ローマ歴史地区)」、下部にはフランス共和国の頭文字「RF」が刻まれています。





(参考)

ユネスコ「世界遺産コインシリーズ」について

ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)は、教育、科学、文化の協力と交流を通じて、世界平和と人類の福祉の促進を目的とした国際連合の専門機関。1945年に採択された「ユネスコ憲章」に則り、翌年から本格的に活動を開始。識字率の向上、基礎教育の普及、世界遺産の保護、文化多様性の促進など、その活動は多岐にわたります。

「世界遺産コインシリーズ」は、2015年(創設70周年記念)には、カナダ王室造幣局鑄造の「富士山×ロッキー山脈」、王立オーストラリア造幣局鑄造の「グレート・バリア・リーフ」、フランス国立造幣局鑄造の「アンヴァリッド×グラン・パレ」の各種金貨と銀貨を販売。2020年(創設75周年記念)には、フランス国立造幣局鑄造の「富士山」「モン・サン＝ミシェル」「オリンピア」の各種金貨と銀貨が販売されました。



「フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)」について

フランス国立造幣局(Monnaie de Paris)は、シャルル2世により864年に設立された世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。その歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。高度な技術を有する職人による記念コインをはじめ、メダル、勲章などの製作を行っており、その芸術性や独創性、デザイン性は世界的にも高く評価されています。

